

平成 28 年度 通年 学部
授業科目 研究指導 8 単位 担当教員 三古展弘

1. 授業のテーマと到達目標

講義のテーマ

- ・交通問題を分析し、その成果を卒業論文としてまとめる.

講義の到達目標

- ・交通問題を深く理解できる.
- ・データなどを用いて交通問題を分析することができる.
- ・研究成果を卒業論文としてまとめ、発表することができる.

This module is designed to support students who analyse issues related to transport and write their theses.

Students will be able to:

- Understand issues related to transport.
- Analyse issues related to transport by using data.
- Write and present their theses.

2. 授業の概要と計画

卒業論文の指導を行う.

The instructor supervises students' theses.

3. 成績評価と基準

成績評価方法

卒業論文によって評価する. ただし、卒業論文を完成させるまでの講義への参加状況、報告、議論、また卒業論文を完成させた後の発表も評価の対象とする.

成績評価基準

上の成績評価方法で示した内容 (100%) .

Grading method

A grading is based on the thesis (100%).

4. 履修上の注意(準備学習・復習、関連科目情報等を含む)

履修上の注意

指導可能なトピックについては、直接担当教員に相談すること。「交通論」をしっかりと勉強しておくこと.

準備学習・復習

講義以外にも自主的に毎日研究をする必要がある.

5. オフィスアワー・連絡先

講義中の質問を歓迎する. オフィスアワーは設けませんが、電子メールによる質問や電子メールでアポイントメントを取った上での質問にも対応する.

6. 学生へのメッセージ

交通問題の理解とともに、論文執筆や発表などの技術も磨いてほしいと思います.

7. 今年度の工夫

卒業論文の完成に向けて指導を行う.

8. 教科書

講義中に説明する.

9. 参考書・参考資料等

講義中に説明する.

10. 授業における使用言語

日本語.

11. キーワード

交通 交通行動分析

12. 参考URL

<http://www.b.kobe-u.ac.jp/~sanko/lecture-j.html>